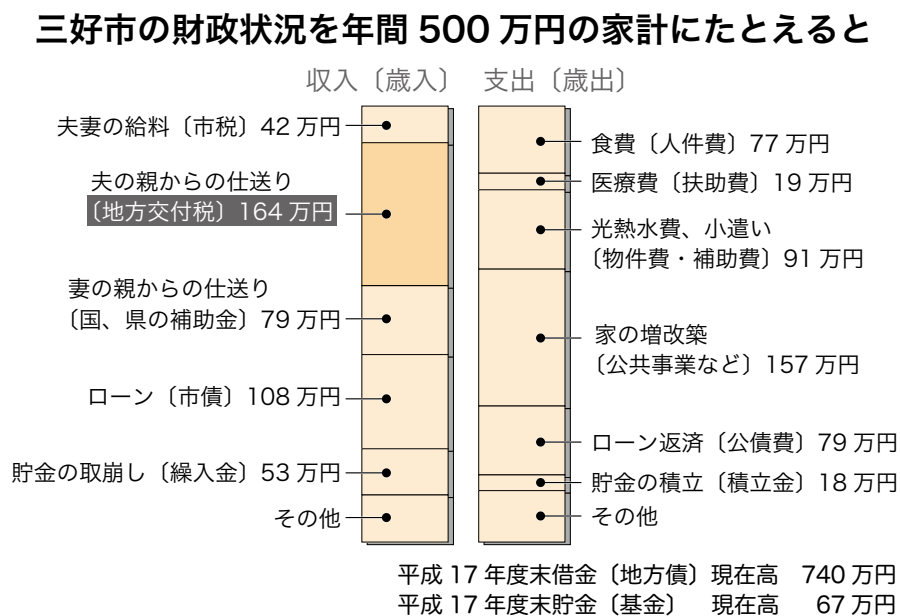


# 三好市の財政状況

連載 No.1

「三好市が4・5年後に財政破綻してしまおう?」「合併しなかった方が良かった」こんな言葉を時々耳にします。市民の皆様は、市の財政が厳しいことを敏感に感じられているのではないのでしょうか。そこで、今月号から3回にわたって三好市の財政状況について連載します。先月号で平成18年度の三好市の当初予算を掲載しましたが、「財政用語が難しい」「ケタが大きすぎて実感がわかない」と言うご意見を頂きましたので、1回目の今月は三好市の財政を架空の家庭「三好さん」の家計にたとえて市の財政状況についてご説明します。(市の財政と家計では仕組みが違い、完全な置き換えが難しい部分がありますことをご理解ください)

## 市の財政を年間500万円の家計にたとえると



## 三好市の財政は本当に厳しいの?



### 財政状況出張説明会の開催について

三好市においては、これから人員、公共事業、団体補助金等の削減を進める必要があります。そのため、三好市ではこのような財政状況を説明し、市民に理解を得なければなりません。

そこで、三好市では昼、夜あるいは市内各所へも出向いて説明させていただきますので、お気軽に下記までご連絡ください。お申し込み時には、出席者人数と日時、開催場所をお知らせください。都合により、希望にそえない場合がありますのでご了承ください。時間は、1時間30分程度を予定していますので、分館(校区)単位の行事等に組み入れてもらったら幸いです。

お問い合わせ・お申し込み先  
三好市企画財政部 財政課  
☎ 72-7606

小学生の三好太郎くんは、ちょっと不機嫌です。新しいおもちゃをお母さんにおねだりしても「お金が無いからダメ」と買ってもらえなかったり、電気を消し忘れたり、水道の水を止め忘れたりすると「もったいない」「怒られたりもします。お父さんは一生懸命働いているのに「家計が苦しい」って本当なのか? 太郎くんは、思い切ってお父さんに聞いてみました。

### 三好さん宅の収入

「太郎くん」いつもお母さんが「家計が苦しいから」って言ってるけど本当なの?

「お父さん」三好家(三好市)は一年間生活するのに約500万円かかるんだ。でも一年間に入ってくるお金のうち、この家でまかなえるお金は、お父さんとお母さんの給料(市税)が42万円、貯金の取崩し(繰入金)が53万円、家賃収入(財産収入等)が17万円、へそくり(繰越金等)が22万円、全部合わせても134万円しか無いのが現状なんだ。

「太郎くん」えっ!それだけじゃ生活できないんじゃないの?



ン(市債)を組んで、マイカー購入や住宅の増改築をしたので、食費や光熱水費、ローンの返済額(公債費)が年々増えているんだよ。

### 三好さん宅のやこべこ

「太郎くん」じゃあ、これからどうやって家を守っていくの?

「お父さん」これからお父さん達の給料(市税)が増えることは高齢化のために難しいし、借金を抱えているお父さんの親(国)に仕送り(地方交付税)を増やしてもらうことも難しいから、どうしても収入は少なくなっちゃうんだ。太郎たちの将来に負担(ローン)を残さないためにも、収入が増やせないのなら、支出を減らさなければならぬんだ。

「太郎くん」支出を減らすことって

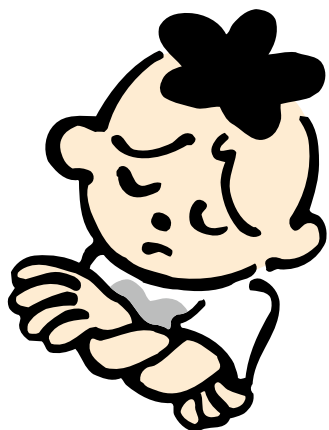
「お父さん」だから足りない分の366万円を、お父さんの親(国)からの仕送り(地方交付税、国・県の補助金など)やローン(市債)で調達して、なんとか生活ができています。つまり三好家の家計は大部分を仕送りとローンに頼っているんだよ。

「太郎くん」仕送りがあるのなら、安心だね。

「お父さん」そうでもないんだよ。業績不振(人口減等)でお父さんたちの給料も減っていくだろうし、お父さんの親(国)にもたくさんのお金があるから、年々仕送りが減っているんだよ。

今年3月に6兄弟家族が同居(合併)することになったおかげで、10年間は特別な仕送りをもらえることにはなったけど、贅沢な生活ができるほどの額ではないから、この10年の間に家計の見直しをしなければならぬんだよ。

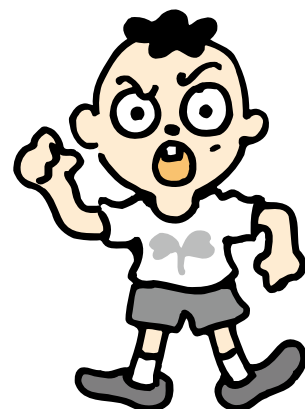
「太郎くん」貯金があるのなら貯



て簡単にできるの?

「お父さん」まず支出の17%を占めるローンの返済額(公債費)を減らさないといけないと思う。返済額を減らすには、できるだけ借入をしないことが大事なんだ。

でもローンの借入額を減らすといっても、雨もりがあれば修繕(インフラ整備)しなければいけないし、台風などで家が壊れれば修理(災害復旧事業)もしなければならぬんだよ。



金を使ったらいいんじゃないの? 「お父さん」貯金から53万円を取り崩したことはさっき話したけど、節約しなければ数年後にはこの貯金も無くなってしまふんだ。

### 三好さん宅の支出

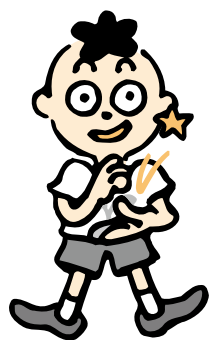
「太郎くん」収入が少ないのはわかったけど、じゃあどんなものに使ってるの?

「お父さん」三好家が一年間暮らすのに、どうしても必要なお金(義務的経費)が、食費(人件費)と医療費(扶助費)、光熱水費(物件費)と子供への仕送り(繰入金)、ローンの返済(公債費)などで、全部合わせると257万円にもなるんだ。このほかに、おこづかい(補助費)や貯金(積立金等)、家の増改築やマイカー購入費用(投資的経費)などに243万円を使っているんだ。これまで家族みんなの要望にこたえるために、ロー

「太郎くん」じゃあ日頃からの節約が大事なんだね。

「お父さん」そうなんだ。ローンの支払いにおかれて雨もりも修繕できないような家庭にならないために、日頃から節約意識を家族全員が持って、おこづかいや贅沢品の購入を我慢したり、工夫して光熱水費や食費を抑えたりして、こつこつと着実に支出を抑えることが、家計を健全に保つための地味だけど唯一の方法なんだ。

「太郎くん」僕も無理なおねだりは我慢するから、お父さんやお母さんもがんばってね。



※ このページに出てくる三好さんは架空の家庭です。